

大島商船高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)	授業科目	世界史
科目基礎情報					
科目番号	0007		科目区分	一般 / 必修	
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	電子機械工学科		対象学年	1	
開設期	通年		週時間数	2	
教科書/教材	詳述歴史総合 (実教出版)				
担当教員	島田 雄一郎				
到達目標					
<p>(1) 人文・社会科学的な観点から人間と世界と歴史について多面的に理解する。</p> <p>(2) 国際社会の一員として各地域の社会の歴史的展開と世界が抱える諸問題の歴史的展開を理解し、人間と世界と歴史に対する主体的な関心を培う。</p>					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
到達目標1	日本を含む世界の様々な生活文化、民族・宗教などの文化的諸事象について、歴史的または地理的観点から理解し、主体的な問題意識を持つ。		日本を含む世界の様々な生活文化、民族・宗教などの文化的諸事象について、歴史的または地理的観点から理解できる。		日本を含む世界の様々な生活文化、民族・宗教などの文化的諸事象について、歴史的または地理的観点から理解できない。
到達目標2	今日の国際的な政治・経済の仕組みや、地球規模の諸問題について理解し、主体的な問題意識を持つ。		今日の国際的な政治・経済の仕組みや、地球規模の諸問題について理解できる。		今日の国際的な政治・経済の仕組みや、地球規模の諸問題について理解できない。
学科の到達目標項目との関係					
本校 (1)-a 電子機械 (3)-d					
教育方法等					
概要	国際的観点に基づき、世界の歴史的展開と世界が抱える諸問題を理解する。				
授業の進め方・方法	人間社会の歴史的展開に関する感覚を養うと共に、国際的視点の修得を目指し授業を進める。				
注意点	多様な価値観に対して対話的であること。 現在の世界情勢についても、ニュースや新聞から把握しておくこと。				
授業の属性・履修上の区分					
<input checked="" type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input checked="" type="checkbox"/> ICT 利用		<input checked="" type="checkbox"/> 遠隔授業対応	
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	導入 (地球と世界の現代的状況)	歴史を学ぶ上での基礎知識を習得することができる。	
		2週	世界の地理と情勢	世界の地理と情勢を理解できる。	
		3週	資本主義とその歴史 (1)	新自由主義 (ネオリベラリズム) について理解できる。	
		4週	資本主義とその歴史 (2)	産業革命について理解できる。	
		5週	資本主義とその歴史 (3)	エネルギー問題と地球環境問題について理解できる。	
		6週	様々な社会構想	コミュニズム、アナーキズムについて理解できる。	
		7週	これまでの授業の振り返り	世界の経済、産業、社会のあり方を歴史的に理解できる。	
		8週	中間試験		
	2ndQ	9週	民主主義とその歴史 (1)	民主主義とは何かを考え、その性質を理解できる。	
		10週	民主主義とその歴史 (2)	市民革命の動機 (旧体制、絶対王政) について理解できる。	
		11週	民主主義とその歴史 (3)	啓蒙思想とヨーロッパの市民革命を理解できる。	
		12週	民主主義とその歴史 (4)	アメリカ独立革命を理解できる。	
		13週	民主主義とその歴史 (5)	奴隷制とアメリカ南北戦争を理解できる。	
		14週	民主主義とその歴史 (6)	現代の民主主義的な諸運動を理解できる。	
		15週	これまでの授業の振り返り	世界の民主主義の歴史的展開を理解できる。	
		16週	期末試験		
後期	3rdQ	1週	イスラームの世界	イスラームについて理解できる。	
		2週	中東問題	中東問題について理解できる。	
		3週	東アジア世界の文化と歴史 (1)	東アジア世界の文化と歴史について理解できる。	
		4週	東アジア世界の文化と歴史 (2)	東アジア世界の文化と歴史について理解できる。	
		5週	近代中国・朝鮮半島の歴史	近代中国・朝鮮半島の歴史について理解できる。	
		6週	現代中国・朝鮮半島の歴史	現代中国・朝鮮半島の歴史について理解できる。	
		7週	これまでの授業の振り返り	近世ヨーロッパの形成と発展について理解できる。	
		8週	中間試験		
	4thQ	9週	帝国主義 (1)	帝国主義と世界分割について理解できる。	
		10週	帝国主義 (2)	帝国主義の時代の欧米社会について理解できる。	
		11週	第一次世界大戦と世界恐慌	第一次世界大戦と世界恐慌について理解できる。	
		12週	ファシズムの時代	ファシズムについて理解できる。	
		13週	冷戦構造 (1)	冷戦構造とその歴史について理解できる。	

	14週	冷戦構造（2）	冷戦構造とその後の歴史について理解できる。
	15週	これまでの授業の振り返り	授業のまとめとして、現代までの人間社会の歴史的展開について理解できる。
	16週	学年末試験	

評価割合

	試験	課題	授業態度				合計
総合評価割合	60	30	10	0	0	0	100
基礎的能力	60	30	10	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0